

日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日  
Date of Application:

2000年 8月23日

出 願 番 号  
Application Number:

特願2000-253208

出 願 人  
Applicant(s):

日本電気株式会社

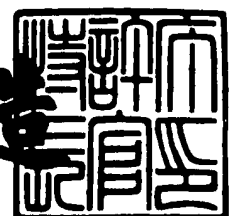


CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2001年 6月 6日

特 許 庁 長 官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3053127

【書類名】 特許願

【整理番号】 96100003

【提出日】 平成12年 8月23日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

    【氏名】 佐々木 浩

【特許出願人】

    【識別番号】 000004237

    【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100103090

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 岩壁 冬樹

    【電話番号】 03-3811-3561

【手数料の表示】

    【予納台帳番号】 050496

    【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

    【物件名】 明細書 1

    【物件名】 図面 1

    【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 コンテンツ公開支援システム、コンテンツ公開支援方法、およびコンテンツ公開支援制御プログラムを記録した記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 創作されたコンテンツをコンテンツ提供者がネットワークを介して送信するためのコンテンツ提供手段と、不特定多数のコンテンツ提供者から前記コンテンツ提供手段によって提供されたコンテンツを登録する登録手段と、該コンテンツ登録手段によって登録されたコンテンツを公衆に公開するコンテンツ公開手段と、該コンテンツ公開手段により公開されているコンテンツを所定金額の支払いを条件にネットワークを介して閲覧し、ユーザの希望に応じて 1 または 2 以上のコンテンツを取得するコンテンツ取得手段と、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するために前記コンテンツ取得手段によって取得されたコンテンツの数をカウントするカウント手段とを含む

ことを特徴とするコンテンツ公開支援システム。

【請求項 2】 不特定多数のコンテンツ提供者からネットワークを介して提供された創作されたコンテンツを登録する登録手段と、該コンテンツ登録手段によって登録されたコンテンツを公衆に公開するコンテンツ公開手段と、所定金額の支払いを条件にコンテンツの閲覧を許可し、ユーザの希望に応じて 1 または 2 以上のコンテンツをネットワークを介してユーザ端末に向けて送信するコンテンツ配信手段と、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するために前記コンテンツ配信手段によって送信されたコンテンツの数をカウントするカウント手段とを含む

ことを特徴とするコンテンツ公開支援システム。

【請求項 3】 カウント手段によってカウントされたカウント結果にもとづいて、所定期間における各コンテンツそれぞれのカウント総数と、前記所定期間における全てのコンテンツのカウント総数とを認識可能に記憶するカウント数記憶手段と、

前記所定期間に所定金額の支払いに応じたユーザの数を記憶する所定ユーザ数記憶手段と、

前記所定ユーザ数記憶手段に記憶されているユーザ数にもどづいて導出される徴収金の総額の一部に相当する値を、前記全てのコンテンツのカウント総数で割った値に、各コンテンツのカウント総数を乗じた値をそれぞれ算出し、算出値に相当する金額をそれぞれのコンテンツの提供者に支払う金額として決定する支払金額決定手段とを含む

ことを特徴とする請求項1または請求項2記載のコンテンツ公開支援システム

【請求項4】 コンテンツは、画像取込装置によって撮像された画像であることを特徴とする請求項1ないし請求項3記載のコンテンツ公開支援システム

【請求項5】 コンテンツは、執筆された文章であることを特徴とする請求項1ないし請求項3記載のコンテンツ公開支援システム

【請求項6】 加入者端末との間で情報の送受を行う基地局を含み、コンテンツ取得手段は、前記基地局を介して情報の送受を行うことを特徴とする請求項1、請求項3ないし請求項5記載のコンテンツ公開支援システム。

【請求項7】 ユーザ端末は、携帯電話端末によって構成され、コンテンツ配信手段は、前記携帯電話端末に向けてコンテンツを送信することを特徴とする請求項2ないし請求項5記載のコンテンツ公開支援システム

【請求項8】 創作されたコンテンツをコンテンツ提供者がネットワークを介して送信するステップと、不特定多数のコンテンツ提供者から提供されたコンテンツを登録するステップと、登録されたコンテンツを公衆に公開するステップと、公開されているコンテンツを所定金額の支払いを条件にネットワークを介して閲覧するステップと、希望に応じて1または2以上のコンテンツを取得するステップと、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するために取得されたコンテンツの数をカウントするステップとを含む

ことを特徴とするコンテンツ公開支援方法。

【請求項 9】 不特定多数のコンテンツ提供者からネットワークを介して提供された創作されたコンテンツを登録するステップと、登録したコンテンツを公衆に公開するステップと、所定金額の支払いを条件にコンテンツの閲覧を許可するステップと、ユーザの希望に応じて 1 または 2 以上のコンテンツをネットワークを介してユーザ端末に向けて送信するステップと、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するために前記ユーザ端末に向けて送信したコンテンツの数をカウントするステップとを含む

ことを特徴とするコンテンツ公開支援方法。

【請求項 10】 所定期間における各コンテンツそれぞれのカウント総数と、前記所定期間における全てのコンテンツのカウント総数とにもとづいてコンテンツ提供者に支払う金額が決定される

ことを特徴とする請求項 8 または請求項 9 記載のコンテンツ公開支援方法。

【請求項 11】 ユーザ端末は、携帯電話端末によって構成される

ことを特徴とする請求項 8 ないし請求項 10 記載のコンテンツ公開支援方法。

【請求項 12】 コンテンツ公開支援制御プログラムを記録した記録媒体であって、該制御プログラムは、不特定多数のコンテンツ提供者からネットワークを介して提供された創作されたコンテンツを登録するステップと、登録したコンテンツを公衆に公開するステップと、所定金額の支払いを条件にコンテンツの閲覧を許可するステップと、ユーザの希望に応じて 1 または 2 以上のコンテンツをネットワークを介してユーザ端末に向けて送信するステップと、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するために前記ユーザ端末に向けて送信したコンテンツの数をカウントするステップとを含む

ことを特徴とするコンテンツ公開支援制御プログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、例えばコンテンツの創作者が各種コンテンツを公開（発表）するための場を提供して創作者を支援するためのコンテンツ公開支援システム、コンテンツ公開支援方法、およびコンテンツ公開支援制御プログラムを記録した記録媒

体に関する。

【0002】

【従来の技術】

例えば撮像した写真や執筆した小説などを一般に公開して公衆の評価を得るためには、一般的に、創作者は、先ず、出版社などに提出して出版を依頼する。そして、依頼を受けた例えば出版社の担当者によって相当の評価が下され、出版することが許された場合にのみ、創作者は、自己の作品を一般に向けて公開することができる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

実際に公開された作品を評価して購入するのは出版社の担当者ではなく一般消費者であるにもかかわらず、出版社などの厳しい審査を経て、相当の評価を得ることができなければ、創作した作品を一般消費者に発表して、公衆の評価を得ることができなかった。

【0004】

また、例えば写真の撮像や小説の執筆などの活動を趣味として行っている者についても、自己の創作した作品を公衆に公開して評価を得るための簡単な手段がなく、広く一般に評価を求めることが困難であった。

【0005】

従って、一般消費者に受け入れられていたかもしれない多くの作品が公衆に公開されることなく埋もれてしまっているという課題があった。

【0006】

本発明は上述した問題を解消し、創作者によって創作された作品の評価を簡単に公衆に問うことができるような場を提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】

上記の問題を解決するために、本発明のコンテンツ公開支援システムは、創作されたコンテンツをコンテンツ提供者がネットワークを介して送信するためのコンテンツ提供手段（例えば、コンテンツ提供者端末30A）と、不特定（特定の

団体に属する者や特定の資格を有する者に限らず、広く一般の創作者などのコンテンツを受け付けるという意味である）多数のコンテンツ提供者からコンテンツ提供手段によって提供されたコンテンツを登録する登録手段（例えば、コンテンツ公開支援サーバ 2 0）と、コンテンツ登録手段によって登録されたコンテンツを公衆に公開するコンテンツ公開手段（例えば、コンテンツ公開支援サーバ 2 0）と、コンテンツ公開手段により公開されているコンテンツを所定金額の支払いを条件にネットワークを介して閲覧し、ユーザの希望に応じて 1 または 2 以上のコンテンツを取得するコンテンツ取得手段と（例えば、ユーザ端末 5 0 A）、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するためにコンテンツ取得手段によって取得されたコンテンツの数をカウントするカウント手段（例えば、コンテンツ公開支援サーバ 2 0）とを含むことを特徴とするものである。好ましくは、芸術的および技術的な評価を行うことなく、原則として不特定多数のコンテンツ提供者から提供されたコンテンツの全てを、コンテンツ登録手段によって登録するとともに、コンテンツ公開手段によって公開するようにする。

## 【 0 0 0 8 】

上記の構成としたことで、厳しい審査などを経ることなく簡単にコンテンツの登録や公開を行うことができる。従って、コンテンツの評価を直接公衆に問うための場を提供することができ、優れた作品が公開されずに埋もれてしまうようなことを防止することができる。また、取得されたコンテンツをカウントするようにしているため、カウント数に応じた金額をコンテンツ提供者に支払うことができ、コンテンツ提供者は例えば自己の作品の人気に応じた利益を得ることが可能となる。よって、多くのコンテンツ提供者によって、多くのコンテンツが登録されることが期待できる。

## 【 0 0 0 9 】

また、本発明のコンテンツ公開支援システムは、不特定多数のコンテンツ提供者からネットワークを介して提供された創作されたコンテンツを登録する登録手段と、コンテンツ登録手段によって登録されたコンテンツを公衆に公開するコンテンツ公開手段と、所定金額の支払いを条件にコンテンツの閲覧を許可し、ユーザの希望に応じて 1 または 2 以上のコンテンツをネットワークを介してユーザ端

末に向けて送信するコンテンツ配信手段と、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するためにコンテンツ配信手段によって送信されたコンテンツの数をカウントするカウント手段とを含むものである。この場合にも、好ましくは、芸術的および技術的な評価を行うことなく、原則として不特定多数のコンテンツ提供者から提供されたコンテンツの全てを、コンテンツ登録手段によって登録するとともに、コンテンツ公開手段によって公開するようにする。

## 【0010】

上記の構成としたことで、厳しい審査などを経ることなく簡単にコンテンツの登録や公開を行う場を提供することができる。従って、コンテンツの創作者などがコンテンツの評価を直接公衆に問うことができ、優れた作品が公開されずに埋もれてしまうようなことを防止することができる。また、ユーザによって取得されたコンテンツをカウントするようにしているため、カウント数に応じた金額をコンテンツ提供者に支払うことができ、コンテンツ提供者は例えば自己の作品の人気に応じた利益を得ることが可能となる。よって、多くのコンテンツ提供者によって、多くのコンテンツが登録されることが期待できる。

## 【0011】

カウント手段によってカウントされたカウント結果にもとづいて、所定期間における各コンテンツそれぞれのカウント総数と、所定期間における全てのコンテンツのカウント総数とを認識可能に記憶するカウント数記憶手段（例えば、コンテンツ公開支援サーバが備えるデータベース）と、所定期間に所定金額（例えば、300円）の支払いに応じたユーザの数を記憶する所定ユーザ数記憶手段（例えば、コンテンツ公開支援サーバが備えるデータベース）と、所定ユーザ数記憶手段に記憶されているユーザ数にもとづいて導出される徴収金の総額の一部に相当する値を、全てのコンテンツのカウント総数で割った値に、各コンテンツのカウント総数を乗じた値をそれぞれ算出し、算出値に相当する金額をそれぞれのコンテンツの提供者に支払う金額として決定する支払金額決定手段（例えば、コンテンツ公開支援サーバ）とを含むことが好ましい。

## 【0012】

上記の構成としたことで、各コンテンツそれぞれのカウント総数、全てのコン



テンツのカウント総数、およびユーザからの徴収金額にもとづいて、コンテンツ提供者に支払う金額を決定することができる。例えば、コンテンツ提供者に対する支払い金額は、所定期間（例えば一ヶ月）毎に集計するようにする。そして、例えば、所定期間にユーザから徴収した（あるいは徴収見込みの）総額（例えば、300円×支払いに応じたユーザ数）の一部（例えば、8割）に相当する値を、公開している全てのコンテンツに関する所定期間のダウンロード総数で割った値に、コンテンツ提供者が提供したコンテンツの所定期間のダウンロード総数を乗じた値に相当する金額を、そのコンテンツ提供者に支払う金額とする。このように、一定額でサーバ上の全てのコンテンツを閲覧したり取得できるシステムにおいて、各コンテンツに対するヒット数の割合に応じて、コンテンツ提供者に支払う金額を適正に決定することができる。

## 【0013】

コンテンツは、例えば風景などの画像取込装置（例えば、カメラ装置、デジタルカメラ装置、デジタルビデオカメラ装置など）によって撮像された画像や、また、例えば小説や俳句などの執筆された文章である。

## 【0014】

上記の構成としたことで、厳しい審査などを経ることなく簡単に写真や小説などの登録や公開を行うことができる。従って、写真や小説などの評価を直接公衆に問うための場を提供することができる。

## 【0015】

加入者端末との間で情報の送受を行う基地局を含み、コンテンツ取得手段は、基地局を介して情報の送受を行うことが好ましい。

## 【0016】

上記の構成としたことで、例えば携帯電話端末によってコンテンツの閲覧および取得を行うことができるため、コンテンツの閲覧や取得を簡単かつ手軽に行うことができる。従って、コンテンツ公開サービスの利用促進が図られ、多くのユーザによって評価され得る状態にコンテンツが置かれることを期待することができる。

## 【0017】

ユーザ端末は、携帯電話端末によって構成され、コンテンツ配信手段は、携帯電話端末に向けてコンテンツを送信することが好ましい。

【 0 0 1 8 】

上記の構成としたことで、例えば携帯電話端末に対してコンテンツの配信などを行うことができるため、ユーザにとってコンテンツの閲覧や取得を簡単かつ手軽に行うことができるようになる。従って、コンテンツ公開サービスの利用促進が図られ、多くのユーザによって評価され得る状態にコンテンツが置かれることを期待することができる。

【 0 0 1 9 】

また、本発明のコンテンツ公開支援方法は、創作されたコンテンツをコンテンツ提供者がネットワークを介して送信するステップと、不特定多数のコンテンツ提供者から提供されたコンテンツを登録するステップと、登録されたコンテンツを公衆に公開するステップと、公開されているコンテンツを所定金額の支払いを条件にネットワークを介して閲覧するステップと、希望に応じて1または2以上のコンテンツを取得するステップと、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するために取得されたコンテンツの数をカウントするステップとを含むことを特徴とするものである。好ましくは、芸術的および技術的な評価を行うことなく、原則としてコンテンツ提供者から提供されたコンテンツの全てを登録して公開するようにする。

【 0 0 2 0 】

上記の構成としたことで、厳しい審査などを経ることなく簡単にコンテンツの登録や公開を行うことができる。従って、コンテンツの評価を直接公衆に問うための場を提供することができ、優れた作品が公開されずに埋もれてしまうようなことを防止することができる。

【 0 0 2 1 】

また、本発明のコンテンツ公開支援方法は、不特定多数のコンテンツ提供者からネットワークを介して提供された創作されたコンテンツを登録するステップと、登録したコンテンツを公衆に公開するステップと、所定金額の支払いを条件にコンテンツの閲覧を許可するステップと、ユーザの希望に応じて1または2以上

のコンテンツをネットワークを介してユーザ端末に向けて送信するステップと、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するためにユーザ端末に向けて送信したコンテンツの数をカウントするステップとを含むことを特徴とするものである。好ましくは、芸術的および技術的な評価を行うことなく、原則としてコンテンツ提供者から提供されたコンテンツの全てを登録して公開するようにする。

## 【 0 0 2 2 】

上記の構成としたことで、厳しい審査などを経ることなく簡単にコンテンツの登録や公開を行うことができる。従って、コンテンツの評価を直接公衆に問うための場を実現するサーバを提供することができ、優れた作品が公開されずに埋もれてしまうようなことを防止することができる。

## 【 0 0 2 3 】

所定期間における各コンテンツそれぞれのカウント総数と、所定期間における全てのコンテンツのカウント総数とにもとづいてコンテンツ提供者に支払う金額が決定されることが好ましい。

## 【 0 0 2 4 】

上記の構成としたことで、コンテンツ提供者に支払う適正金額を算定することができるようになる。例えば、例えば、コンテンツ提供者に対する支払い金額は、所定期間（例えば一ヶ月）毎に集計するようにする。そして、例えば、所定期間にユーザから徴収した（あるいは徴収見込みの）総額（例えば、300円×支払いに応じたユーザ数）の一部（例えば、8割）に相当する値を、公開している全てのコンテンツに関する所定期間のダウンロード総数で割った値に、コンテンツ提供者が提供したコンテンツの所定期間のダウンロード総数を乗じた値に相当する金額を、そのコンテンツ提供者に支払う金額とする。このように、一定額でサーバ上の全てのコンテンツを閲覧したり取得できるシステムにおいて、各コンテンツに対するヒット数の割合に応じて、コンテンツ提供者に支払う金額を適正に決定することができる。

## 【 0 0 2 5 】

ユーザ端末は、携帯電話端末によって構成されることが好ましい。この場合、ネットワークおよび基地局を介して、ユーザ端末に向けてコンテンツを送信する

## 【0026】

上記の構成としたことで、携帯電話端末によってコンテンツの閲覧および取得を行うことができるため、コンテンツの閲覧や取得を簡単かつ手軽に行うことができる。従って、コンテンツ公開サービスの利用促進が図られ、多くのユーザによって評価され得る状態にコンテンツが置かれることを期待することができる。

## 【0027】

さらに、本発明のコンテンツ公開支援制御プログラムを記録した記録媒体は、制御プログラムに、不特定多数のコンテンツ提供者からネットワークを介して提供された創作されたコンテンツを登録するステップと、登録したコンテンツを公衆に公開するステップと、所定金額の支払いを条件にコンテンツの閲覧を許可するステップと、ユーザの希望に応じて1または2以上のコンテンツをネットワークを介してユーザ端末に向けて送信するステップと、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するためにユーザ端末に向けて送信したコンテンツの数をカウントするステップとを含むものである。好ましくは、芸術的および技術的な評価を行うことなく、原則としてコンテンツ提供者から提供されたコンテンツの全てを登録して公開するようにする。

## 【0028】

上記の構成としたことで、厳しい審査などを経ることなく簡単にコンテンツの登録や公開を行うことができる。従って、コンテンツの評価を直接公衆に問うための場をサーバに実現させることができ、優れた作品が公開されずに埋もれてしまうようなことを防止することができる。

## 【0029】

## 【発明の実施の形態】

本発明の一実施の形態について図面を参照して説明する。

図1は、本例のコンテンツ公開支援システム10の構成の例を示すブロック図である。

## 【0030】

コンテンツ公開支援システム10は、コンテンツ公開支援サーバ20と、コン

テンツ提供端末 3 0 A ~ 3 0 C と、基地局 4 0 と、ユーザ端末 5 0 A ~ 5 0 C とを含む。コンテンツ公開支援サーバ 2 0 と、コンテンツ提供端末 3 0 A ~ 3 0 C と、基地局 4 0 とは、それぞれネットワーク（例えば、インターネット、専用回線、公衆回線、無線通信回線） 6 0 に接続されている。また、ユーザ端末 5 0 A ~ 5 0 C は、基地局 4 0 を介してネットワーク 6 0 にアクセス可能な構成とされている。なお、コンテンツ提供端末、基地局、ユーザ端末は、いくつ設けられていてもよい。

## 【 0 0 3 1 】

コンテンツ公開支援サーバ 2 0 は、例えばワークステーションサーバなどの情報処理装置によって構成される。コンテンツ公開支援サーバ 2 0 は、例えば W W W ( W o r l d   W i d e   W e b ) サーバとしての機能を有しており、コンテンツ提供者からのコンテンツの受付や、公衆に対してコンテンツを公開するためのホームページを提供する。

## 【 0 0 3 2 】

なお、コンテンツ公開支援サーバ 2 0 は、図示はしないが、本例では、コンテンツ提供者の登録情報が記憶されるデータベース、登録（あるいは仮登録）されたコンテンツが記憶されるデータベース、コンテンツのダウンロード数（ヒット数）が記憶されるデータベースを備えている。

## 【 0 0 3 3 】

コンテンツ提供端末 3 0 A ~ 3 0 C は、例えばパーソナルコンピュータなどの情報処理装置によって構成される。コンテンツ提供端末 3 0 A ~ 3 0 C は、それぞれ、コンテンツ提供者（例えば、コンテンツの創作者）によって管理される。コンテンツ提供端末 3 0 A ~ 3 0 C は、本例では、例えばブラウザが搭載されており、ネットワーク 6 0 を介してコンテンツ公開支援サーバ 2 0 にアクセスすることが可能な環境（例えば、ハードウェア、ソフトウェア、プロバイダ契約などに関するシステム環境。以下同じ）を有している。

## 【 0 0 3 4 】

基地局 4 0 は、例えばユーザ端末 5 0 A ~ 5 0 C などの加入者端末との間で無線信号を用いた情報の送受を行う。

## 【 0 0 3 5 】

ユーザ端末 5 0 A ~ 5 0 C は、本例では、基地局 4 0 およびネットワーク 6 0 を介してコンテンツ公開支援サーバ 2 0 にアクセス可能な環境を有する携帯電話端末によって構成される。ユーザ端末 5 0 A ~ 5 0 C は、それぞれのユーザの操作（例えば、URL（Uniform Resource Locator）の指定操作など）に応じて、コンテンツ公開支援サーバ 2 0 が提供するホームページにアクセスすることが可能であり、搭載されているブラウザを用いてホームページをブラウジングすることが可能である。

## 【 0 0 3 6 】

次に、本例のコンテンツ公開支援システム 1 0 におけるコンテンツ提供者の登録処理について説明する。図 2 は、コンテンツ提供者登録処理の例を示すフローチャートである。本例では、コンテンツ提供者端末 3 0 A を管理するコンテンツ提供者 X が、コンテンツ公開支援サーバ 2 0 にコンテンツ提供者として登録する場合の処理について説明する。

## 【 0 0 3 7 】

先ず、コンテンツ提供者端末 3 0 A は、コンテンツ提供者 X の操作に応じて、ネットワーク 6 0 を介してコンテンツ公開支援サーバ 2 0 が提供するホームページにアクセスし（ステップ S 2 0 1）、提供者登録画面データの送信要求を行う。すると、コンテンツ公開支援サーバ 2 0 は、提供者登録画面データを送信する（ステップ S 2 0 2）。コンテンツ提供者端末 3 0 A は、提供者登録画面データを取得すると、コンテンツ提供者の登録を行うために必要な事項を入力するための提供者登録画面を表示画面に表示する（ステップ S 2 0 3）。

## 【 0 0 3 8 】

提供者登録画面は、例えば図 3（A）に示すように、氏名、ふりがな、性別、電話番号（自宅の固定電話）、携帯電話端末の電話番号、電子メールアドレス、住所、などの個人情報の入力領域が設けられている。

## 【 0 0 3 9 】

コンテンツ提供者 X の操作によって各種個人情報が入力され（ステップ S 2 0 4）、例えば表示画面に表示されている送信ボタンが押下されると、コンテンツ

提供者端末30Aは、入力された各種個人情報をネットワーク60を介してコンテンツ公開支援サーバ20に向けて送信する（ステップS205）。

【0040】

各種個人情報を受信すると、コンテンツ公開支援サーバ20は、必要な情報が入力されているかを確認したあと、コンテンツ提供者Xに付与する会員IDやパスワードを決定し（ステップS206）、決定した会員ID、パスワード、および各種個人情報を例えば自己が有するデータベースに格納する（ステップS207）。そして、コンテンツ公開支援サーバ20は、IDおよびパスワードを含む提供者登録結果画面データを、ネットワーク60を介してコンテンツ提供者端末30Aに向けて送信する（ステップS208）。なお、パスワードは、コンテンツ提供者Xが決定するようにしてもよい。また、会員IDやパスワードは、郵送によりコンテンツ提供者Xに届けるようにしてもよい。

【0041】

提供者登録結果画面データをネットワーク60を介して受信すると、コンテンツ提供者端末30Aは、例えば図3（B）に示すように、会員IDおよびパスワードを含むコンテンツ提供者登録結果画面を表示画面に表示し（ステップS209）、コンテンツ提供者Xに対して登録処理の完了を通知する。

【0042】

このようにして、コンテンツ提供者Xに会員IDおよびパスワードが付与され、コンテンツ提供者Xの会員ID、パスワード、および個人情報が登録されると、本例のコンテンツ提供者登録処理を終了する。

【0043】

次に、本例のコンテンツ公開支援システム10におけるコンテンツ登録処理について説明する。図4は、コンテンツ登録処理の例を示すフローチャートである。なお、ここでは、予め提供者登録を済ませているコンテンツ提供者Xが、自己の撮像した写真の画像データ（コンテンツ）をコンテンツ公開支援サーバ20に登録する場合の処理について説明する。

【0044】

先ず、コンテンツ提供者端末30Aは、コンテンツ提供者Xの操作に応じて、

ネットワーク60を介してコンテンツ公開支援サーバ20が提供するホームページにアクセスし（ステップS401）、会員IDおよびパスワードの入力画面データの送信要求を行う。すると、コンテンツ公開支援サーバ20は、会員IDおよびパスワードの入力画面データを送信する（ステップS402）。コンテンツ提供者端末30Aは、会員IDおよびパスワードの入力画面データを取得すると、会員IDおよびパスワードを入力するための会員IDおよびパスワードの入力画面を表示画面に表示する（ステップS403）。

## 【0045】

すると、コンテンツ提供者Xによって、コンテンツ提供者端末30Aの例えばキーボードやマウスなどの入力部（図示せず）が操作され、会員IDおよびパスワードの入力画面の入力領域に、コンテンツ提供者Xに付与されている会員IDおよびパスワードが入力される（ステップS404）。そして、コンテンツ提供者端末30Aは、コンテンツ提供者Xの操作に応じて、会員IDおよびパスワードをコンテンツ公開支援サーバ20に向けて送信する（ステップS405）。

## 【0046】

コンテンツ公開支援サーバ20は、入力した会員IDおよびパスワードにもとづいてコンテンツ提供者を認証したあと、コンテンツ登録画面データをコンテンツ提供者端末30Aに向けて送信する（ステップS406）。

## 【0047】

コンテンツ登録画面データが入力すると、コンテンツ提供者端末30Aは、登録するコンテンツを入力（貼り付け）するためのコンテンツ登録画面を表示画面に表示する（ステップS407）。

## 【0048】

コンテンツ登録画面は、例えば図5に示すように、氏名などのコンテンツ提供者に関する情報の表示領域、コンテンツの種別や名称を入力するための入力領域、コンテンツが格納されているファイル名を入力するための入力領域、指定されたファイルに格納されているコンテンツのイメージを表示するための表示領域、登録するコンテンツなどを送信するときに押下される送信ボタンが設けられている。



## 【 0 0 4 9 】

コンテンツ登録画面が表示されると、コンテンツ提供者 X は、各入力領域に、コンテンツの種別や名称を入力し、コンテンツが格納されているファイル名を入力して登録するコンテンツの格納場所を指定する（ステップ S 4 0 8）。なお、コンテンツ提供者端末 3 0 A は、コンテンツ提供者 X によってコンテンツが格納されているファイルが指定されると、コンテンツ提供者 X が確認することができるようにするために、本例では所定の表示領域に登録するコンテンツを表示する。

## 【 0 0 5 0 】

コンテンツが格納されているファイル名などが入力され、コンテンツ提供者 X によってコンテンツなどの入力情報の送信が指示されると、コンテンツ提供者端末 3 0 A は、コンテンツ（コンテンツが格納されているファイル）などの各種登録情報をネットワーク 6 0 を介してコンテンツ公開支援サーバ 2 0 に向けて送信する（ステップ S 4 0 9）。

## 【 0 0 5 1 】

コンテンツなどの登録情報を受信すると、コンテンツ公開支援サーバ 2 0 は、入力した情報を自己の管理するデータベースに格納し、コンテンツの仮登録を行う（ステップ S 4 1 0）。仮登録を行うとしているのは、本例では、仮登録の後の簡単な審査を経たあと正式に登録するようにし、正式な登録後に公衆がアクセス可能な状態とする構成としているからである。

## 【 0 0 5 2 】

正式に登録するか否かを決定するための審査は、例えばコンテンツ公開支援サーバ 2 0 の管理者によって行われる。審査は、例えば、特定の対象に対する誹謗や中傷の表現が含まれている作品、著しく猥褻な表現が含まれている作品、明らかに盗作であると見られる作品などを排除して、公衆に公開されてしまうことを防止するために行われる。本例では、優れた作品が埋もれてしまうことのないように、基本的には全ての作品を公衆に公開する。従って、審査では、例えば芸術的な視点や技術的な視点などからの評価は行わない。

## 【 0 0 5 3 】

受信したコンテンツなどの登録情報の仮登録を行うと、コンテンツ公開支援サーバ20は、コンテンツ提供者端末30Aに向けて登録が終了した旨の通知を含むデータを送信する（ステップS411）。

## 【0054】

登録が終了した旨の通知を含むデータを受信すると、コンテンツ提供者端末30Aは、表示画面に、登録が終了したことを示す内容の表示をする（ステップS412）。なお、コンテンツの表現内容によっては正式に登録されない旨の注意書きを行うようにしてもよい。

## 【0055】

コンテンツ公開支援サーバ20のデータベースには、コンテンツ（本例では写真の画像データ）に創作物の種別（例えば、山、川、建物、学校、乗物、動物などの被写体の種別）が関連付けられて登録している。従って、コンテンツ公開支援サーバ20のデータベースには、創作物の種別を区別して抽出することが可能な状態で登録情報が格納されている。また、コンテンツ公開支援サーバ20のデータベースには、例えば、登録日などの付随する情報も登録される。

## 【0056】

このようにして、コンテンツ公開支援サーバ20のデータベースにコンテンツが登録されると、本例のコンテンツ登録処理が終了する。

## 【0057】

次に、本例のコンテンツ公開支援システム10におけるコンテンツ公開処理について説明する。図6は、本例のコンテンツ公開処理の例を示すフローチャートである。この例では、ユーザ端末50Aを操作するユーザYが、コンテンツ公開支援サーバ20が公開するコンテンツを取得する場合の処理について説明する。

## 【0058】

なお、コンテンツを公開するためのホームページを運営するコンテンツ公開支援システム管理者は、サービスの利用を促すために、例えばダイレクトメールや広告などによって開設するホームページのプロモーションを行う。よって、各創作者がそれぞれ自己の創作物に関する広告などを行うよりも効率的に公衆に向けた報知を行うことができる。

## 【0059】

コンテンツ取得処理において、まず、ユーザ端末50Aは、ユーザYの操作（URLの指定などの操作を含む）に応じて、基地局40およびネットワーク60を介してコンテンツ公開支援サーバ20が提供するホームページにアクセスし（ステップS601）、フロントページデータの送信要求を行う。すると、コンテンツ公開支援サーバ20は、フロントページデータを送信する（ステップS602）。ユーザ端末50Aは、フロントページデータを取得すると、ホームページのフロントページを表示画面に表示する（ステップS603）。

## 【0060】

このフロントページは、例えば図7に示すように、コンテンツ公開支援サーバ20が提供するこのホームページの内容紹介を表示する表示領域、詳細なサービス内容を確認するための「1. サービスご案内」、コンテンツの取得を行うための「2. 画像ダウンロード」、後述する会員制である場合に電話番号や住所などの登録内容の変更を行うための「3. 会員登録変更」、サービスに関する告知を閲覧するための「4. お知らせ」などの各種選択メニューが表示されている表示領域を備えている。

## 【0061】

この例では、コンテンツの閲覧および取得を希望するユーザに対して、擬似入場料として例えば300円の料金の支払いを要求する（本例では、入場料金を支払えば、コンテンツをいくつ取得してもよい構成とする）。なお、事前に会員登録を行う会員制として、例えば300円支払えば例えば1ヶ月何回でも擬似入場してコンテンツを取得することができるようにしてもよい。

## 【0062】

なお、一般的に、携帯電話端末でブラウジングすることが可能なホームページは、パーソナルコンピュータなどでブラウジングされるホームページと比較すると、画面サイズや色、フォント、メモリサイズなどに関して少なからず制約を伴う。この例では、コンテンツ公開支援サーバ20は、携帯電話端末で構成されているユーザ端末30Aでホームページをブラウジングすることができるように、所定の制限の下に作成されたホームページを提供するようにしている。

## 【0063】

フロントページが表示され、本例では選択メニューの「2. 画像ダウンロード」が選択されると（ステップS603）、ユーザ端末50Aは、コンテンツ公開支援サーバ20に対して「2. 画像ダウンロード」が選択されたことを通知する（ステップS604）。すると、コンテンツ公開支援サーバ20は、「2. 画像ダウンロード」の選択に応じて表示される選択メニューの画面データを送信する（ステップS605）。ユーザ端末50Aは、その画面データを取得すると、本例では、ダウンロードが可能な画像の種別を選択するための選択メニュー画面を表示画面に表示する。

## 【0064】

画像種別の選択メニュー画面には、例えば図8に示すように、山や川の画像を選択するための「1. 山川」、校舎や校庭などの画像を選択するための「2. 学校」、高層ビルや橋などの画像を選択するための「3. 建物」、その他の画像を選択するための「4. その他」についての各選択メニューの表示領域が設けられている。

## 【0065】

画像種別の選択メニュー画面が表示され、本例では選択メニューの「2. 山川」が選択されると（ステップS606）、ユーザ端末50Aは、コンテンツ公開支援サーバ20に対して「2. 山川」が選択されたことを通知する（ステップS607）。すると、コンテンツ公開支援サーバ20は、「2. 山川」の選択に応じて表示される選択メニューに関する画面データを送信する（ステップS608）。ユーザ端末50Aは、その画面データを取得すると、ダウンロードが可能な山や川の画像に関する選択メニュー画面を表示画面に表示する。

## 【0066】

山や川の画像に関する選択メニュー画面は、例えば図9に示すように、最新の画像を閲覧するための「1. 最新画像」の他、最近の人気コンテンツを閲覧するための「2. 今週の人気ランキング」、過去の人気コンテンツを閲覧するための「3. 歴代ランキング」、創作者名などのキーワードを用いてコンテンツを検索するための「4. キーワード検索」などの各選択メニューの表示領域が設けられ

ている。

【0067】

山や川の画像に関する選択メニュー画面が表示され、本例では選択メニューの「1. 最新画像」が選択されると（ステップS609）、ユーザ端末50Aは、コンテンツ公開支援サーバ20に対して「1. 最新画像」が選択されたことを通知する（ステップS610）。すると、コンテンツ公開支援サーバ20は、最新画像のサンプルを閲覧するための画面データを送信する（ステップS611）。ユーザ端末50Aは、その画面データを取得すると、例えば図10に示すように、最近登録された山や川に関する画像のサンプルを表示画面に表示する（ステップS612）。

【0068】

画像のサンプルが表示され、例えばサンプルの中からユーザYによって「1. 富士山」が選択されると（ステップS613）、ユーザ端末50Aは、コンテンツ公開支援サーバ20に対して「1. 富士山」が選択されたことを通知する（ステップS614）。すると、コンテンツ公開支援サーバ20は、「1. 富士山」の画面データ（本例では、壁紙として用いられる画面のデータ）を送信するとともに（ステップS615）、「1. 富士山」に対するヒット数を1加算する（ステップS616）。

【0069】

各コンテンツのヒット数のカウント値は、コンテンツ提供者に支払われる金額の計算のために用いられる。例えば、1ヶ月に一度カウント数を集計するようにし、1ヶ月の間に各ユーザから徴収した擬似入場料の総額（例えば、300円×X）からコンテンツ公開支援サーバのサービス提供料（例えば、総額の2割）を差し引いた値を、全てのコンテンツに対する総カウント数で割ったあと、特定のコンテンツに対する総カウント数を乗じて得た額をそのコンテンツの提供者に支払うようにする。従って、コンテンツの提供者は、払い受けた額の大小によって例えば自己の作品に対する公衆の評価を実感することができる。なお、コンテンツ提供者に対する支払い額の計算は、例えば、定期的に、データベースの登録情報（各カウント数、擬似入場料の支払い要求に応じたユーザ数などのデータ）を

抽出し、コンテンツ公開支援サーバ 2 0 によって実行されるようにすればよい。

【 0 0 7 0 】

このように支払い金額を決定するようにすれば、コンテンツ公開支援サーバ 2 0 が提供するホームページで公開されている全てのコンテンツを一定額で（コンテンツ毎ではなく、擬似入場料の一定金額で）閲覧して取得することができる本例のシステムにおいて、各コンテンツのヒット数に応じた適正（公平）な金額をコンテンツ提供者に支払うことができるようになる。従って、この実施の形態によれば、ユーザからの料金の徴収が簡単（一定額であるため）なシステムにおいて、コンテンツ提供者に支払う適正な金額を容易に算定することができる。

【 0 0 7 1 】

なお、金銭の支払いは、例えば銀行振込み（この場合、例えば提供者登録の際に口座番号を登録しておく）などによって行われる。各コンテンツのヒット数などのカウント結果や、ユーザからの徴収金額などに関する情報は、例えばコンテンツ公開支援サーバ 2 0 の備えるデータベースに格納されている。

【 0 0 7 2 】

ユーザ端末 5 0 A は、ユーザ Y が希望した画面データ（コンテンツ）を取得すると（ステップ S 6 1 7）、例えば図 1 1 に示すように、「1. 富士山」の画像を表示し、また、本例では待ち受け画面の壁紙としての設定方法を表示する。

【 0 0 7 3 】

すると、ユーザ Y の操作によって、ユーザ端末 5 0 A の記憶領域に「1. 富士山」の画像データが登録され、ユーザ Y が希望する場合には所定の操作によって壁紙として設定される（ステップ S 6 1 8）。また、他のコンテンツも取得したい場合には、上述したステップ S 6 0 6 ～ステップ S 6 1 7 のような処理を繰り返す。

【 0 0 7 4 】

ユーザ Y が取得を希望するコンテンツを取り込み終わると、本例のコンテンツ公開支援システム 1 0 は、コンテンツ取得処理を終了する。

【 0 0 7 5 】

以上説明したように原則として依頼のあった全てのコンテンツを登録し、公衆

に広く公開するための場（コンテンツの公開や提供を行うホームページ）を提供することができるようにしたことで、例えば出版社の担当者などの厳しい審査を経ることなく、直接一般消費者に自己の作品の評価を求めることができるようになる。すなわち、コンテンツの創作者は、雑誌の編集者などを通すことなく、一般消費者に向けて直接自己の作品を公開することができる。よって、優れた作品が埋もれてしまうことを防止することができ、一般消費者が様々な作品に触れることができるようになる。

【0076】

また、上述したように、登録したコンテンツを公衆に有料で公開し、コンテンツへのヒット数に応じた金額がコンテンツ提供者に支払われる構成としたことで、コンテンツ提供者はコンテンツの人気に応じた利益を得ることができる。従って、創作者などは、自己の作品に対して公衆の下した評価を認識することができる。また、コンテンツ公開支援サーバ20の管理者は、提供している場の維持費（プロモーション費用などを含む）を得ることができる。

【0077】

また、上述したように、ユーザ端末50Aを携帯電話端末とする構成としたことで、手軽にコンテンツの閲覧や取得を行うことができる。従って、本サービスの利用を促進することができ、多くのユーザの利用が見込まれる。よって、創作者にとっては、自己の作品が多くのユーザの目に触れることを期待することができ、自己の作品について多くのユーザから評価を得ることが期待できる。

【0078】

なお、上述した一実施の形態では、主としてコンテンツが撮像した風景写真の画像データである場合について説明したが、風景写真に限らず、人物、動物、絵画などを撮像したものであってもよい。また、コンテンツは、写真の画像データに限らず、例えば小説や俳句などの文書データまたは画像データ（画像として取り込んだ場合）や、コンピュータグラフィック画像、アニメーション、音楽（例えば着信メロディ）などのデータであってもよい。

【0079】

コンテンツとして小説の公開および提供を行う場合には、例えば、コンテンツ

公開支援サーバの管理者は、提供されたコンテンツに関する一覧表（例えば、各コンテンツに関して、それぞれの小説のあらすじが表示されるもの）を用意する。次いで、ユーザは、コンテンツ公開支援サーバにアクセスし、擬似入場料の支払いに応じ、コンテンツの一覧表を取得して閲覧する。閲覧したあと、ユーザは、希望するコンテンツを選択してダウンロードする。その後、ユーザは、ユーザ端末に保存したコンテンツを例えば表示画面に表示するなどして、取得した小説をゆっくりと読んで楽しむ。

## 【0080】

このように構成すれば、出版社などに受け入れられずにこれまで出回ることがなかった作品を取得することが期待できるため、様々なタイプの小説を読んで楽しむことができるようになる。

## 【0081】

また、上述した一実施の形態では、ユーザ端末として携帯電話端末を用いる構成としていたが、ユーザ端末は、パーソナルコンピュータなどの情報処理装置であってもよい。この場合、コンテンツの公開や提供にあたって、画面サイズや色、フォント、メモリサイズなどに関する制約が大幅に軽減されるため、例えばより細やかな画像などとしたコンテンツの公開や提供を行うことができる。

## 【0082】

また、上述した一実施の形態では、コンテンツ提供者端末としてパーソナルコンピュータなどの情報処理装置を用いる構成としていたが、コンテンツ提供者端末は、携帯電話端末であるとしてもよい。

## 【0083】

さらに、上述した一実施の形態におけるコンテンツ公開支援サーバ20が実行する各処理を行うための制御プログラムを搭載した記録媒体を用いる構成としてもよい。この場合、コンテンツ公開支援サーバ20は、コンテンツ提供者の登録、コンテンツの登録、コンテンツの提供などの各処理を実行させる制御プログラムを記録した記録媒体を搭載し、制御プログラムを読み出して各種の処理を実行するようにすればよい。なお、同様に、コンテンツ提供者端末30A～30Cやユーザ端末50A～50C側が実行する各処理を行うために、その各処理の制御



プログラムを搭載した記録媒体を用いる構成としてもよい。

【 0 0 8 4 】

【発明の効果】

以上のように、本発明のコンテンツ公開支援システムによれば、創作されたコンテンツをコンテンツ提供者がネットワークを介して送信するためのコンテンツ提供手段と、不特定多数のコンテンツ提供者からコンテンツ提供手段によって提供されたコンテンツを登録する登録手段と、コンテンツ登録手段によって登録されたコンテンツを公衆に公開するコンテンツ公開手段と、コンテンツ公開手段により公開されているコンテンツを所定金額の支払いを条件にネットワークを介して閲覧し、ユーザの希望に応じて1または2以上のコンテンツを取得するコンテンツ取得手段と、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するためにコンテンツ取得手段によって取得されたコンテンツの数をカウントするカウント手段とを含むものであるため、厳しい審査などを経ることなく簡単にコンテンツの登録や公開を行うことができる。従って、コンテンツの評価を直接公衆に問うための場を提供することができ、優れた作品が公開されずに埋もれてしまうようなことを防止することができる。また、取得されたコンテンツをカウントするようにしているため、カウント数に応じた金額をコンテンツ提供者に支払うことができ、コンテンツ提供者は例えば自己の作品の人気に応じた利益を得ることが可能となる。よって、多くのコンテンツ提供者によって、多くのコンテンツが登録されることが期待できる。

【 0 0 8 5 】

また、本発明のコンテンツ公開支援システムによれば、不特定多数のコンテンツ提供者からネットワークを介して提供された創作されたコンテンツを登録する登録手段と、コンテンツ登録手段によって登録されたコンテンツを公衆に公開するコンテンツ公開手段と、所定金額の支払いを条件にコンテンツの閲覧を許可し、ユーザの希望に応じて1または2以上のコンテンツをネットワークを介してユーザ端末に向けて送信するコンテンツ配信手段と、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するためにコンテンツ配信手段によって送信されたコンテンツの数をカウントするカウント手段とを含むものであるため、厳しい審査などを経る

ことなく簡単にコンテンツの登録や公開を行う場を提供することができる。従って、コンテンツの創作者などがコンテンツの評価を直接公衆に問うことができ、優れた作品が公開されずに埋もれてしまうようなことを防止することができる。

## 【 0 0 8 6 】

カウント手段によってカウントされたカウント結果にもとづいて、所定期間における各コンテンツそれぞれのカウント総数と、所定期間における全てのコンテンツのカウント総数とを認識可能に記憶するカウント数記憶手段と、所定期間に所定金額の支払いに応じたユーザの数を記憶する所定ユーザ数記憶手段と、所定ユーザ数記憶手段に記憶されているユーザ数にもとづいて導出される徴収金の総額の一部に相当する値を、全てのコンテンツのカウント総数で割った値に、各コンテンツのカウント総数を乗じた値をそれぞれ算出し、算出値に相当する金額をそれぞれのコンテンツの提供者に支払う金額として決定する支払金額決定手段とを含むとした場合には各コンテンツそれぞれのカウント総数、全てのコンテンツのカウント総数、およびユーザからの徴収金額にもとづいて、コンテンツ提供者に支払う金額を決定することができる。従って、一定額でサーバ上の全てのコンテンツを閲覧したり取得できるシステムにおいて、各コンテンツに対するヒット数の割合に応じて、コンテンツ提供者に支払う金額を適正に決定することができる。

## 【 0 0 8 7 】

コンテンツは、例えば風景などの画像取込装置によって撮像された画像や、また、例えば小説や俳句などの執筆された文章であるとした場合には、厳しい審査などを経ることなく簡単に写真や小説などの登録や公開を行うことができる。従って、写真や小説などの評価を直接公衆に問うための場を提供することができる。

## 【 0 0 8 8 】

加入者端末との間で情報の送受を行う基地局を含み、コンテンツ取得手段は、基地局を介して情報の送受を行うとした場合には、例えば携帯電話端末によってコンテンツの閲覧および取得を行うことができるため、コンテンツの閲覧や取得を簡単かつ手軽に行うことができる。従って、コンテンツ公開サービスの利用促

進が図られ、多くのユーザによって評価され得る状態にコンテンツが置かれることを期待することができる。

## 【0089】

ユーザ端末は、携帯電話端末によって構成され、コンテンツ配信手段は、携帯電話端末に向けてコンテンツを送信するとした場合には、例えば携帯電話端末に対してコンテンツの配信などを行うことができるため、ユーザにとってコンテンツの閲覧や取得を簡単かつ手軽に行うことができるようになる。従って、コンテンツ公開サービスの利用促進が図られ、多くのユーザによって評価され得る状態にコンテンツが置かれることを期待することができる。

## 【0090】

また、本発明のコンテンツ公開支援方法によれば、創作されたコンテンツをコンテンツ提供者がネットワークを介して送信するステップと、不特定多数のコンテンツ提供者から提供されたコンテンツを登録するステップと、登録されたコンテンツを公衆に公開するステップと、公開されているコンテンツを所定金額の支払いを条件にネットワークを介して閲覧するステップと、希望に応じて1または2以上のコンテンツを取得するステップと、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するために取得されたコンテンツの数をカウントするステップとを含むことを特徴とするものであるため、厳しい審査などを経ることなく簡単にコンテンツの登録や公開を行うことができる。従って、コンテンツの評価を直接公衆に問うための場を提供することができ、優れた作品が公開されずに埋もれてしまうようなことを防止することができる。

## 【0091】

また、本発明のコンテンツ公開支援方法によれば、不特定多数のコンテンツ提供者からネットワークを介して提供された創作されたコンテンツを登録するステップと、登録したコンテンツを公衆に公開するステップと、所定金額の支払いを条件にコンテンツの閲覧を許可するステップと、ユーザの希望に応じて1または2以上のコンテンツをネットワークを介してユーザ端末に向けて送信するステップと、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するためにユーザ端末に向けて送信したコンテンツの数をカウントするステップとを含むことを特徴とするも

のであるため、厳しい審査などを経ることなく簡単にコンテンツの登録や公開を行うことができる。従って、コンテンツの評価を直接公衆に問うための場を実現するサーバを提供することができ、優れた作品が公開されずに埋もれてしまうようなことを防止することができる。

## 【 0 0 9 2 】

所定期間における各コンテンツそれぞれのカウント総数と、所定期間における全てのコンテンツのカウント総数とにもとづいてコンテンツ提供者に支払う金額が決定されとした場合には、コンテンツ提供者に支払う適正金額を算定することができるようになる。従って、一定額でサーバ上の全てのコンテンツを閲覧したり取得できるシステムにおいて、各コンテンツに対するヒット数の割合に応じて、コンテンツ提供者に支払う金額を適正に決定することができる。

## 【 0 0 9 3 】

ユーザ端末が、携帯電話端末によって構成されとした場合には、携帯電話端末によってコンテンツの閲覧および取得を行うことができるため、コンテンツの閲覧や取得を簡単かつ手軽に行うことができる。従って、コンテンツ公開サービスの利用促進が図られ、多くのユーザによって評価され得る状態にコンテンツが置かれることを期待することができる。

## 【 0 0 9 4 】

さらに、本発明のコンテンツ公開支援制御プログラムを記録した記録媒体によれば、制御プログラムに、不特定多数のコンテンツ提供者からネットワークを介して提供された創作されたコンテンツを登録するステップと、登録したコンテンツを公衆に公開するステップと、所定金額の支払いを条件にコンテンツの閲覧を許可するステップと、ユーザの希望に応じて1または2以上のコンテンツをネットワークを介してユーザ端末に向けて送信するステップと、コンテンツ提供者に対する支払い金額を計算するためにユーザ端末に向けて送信したコンテンツの数をカウントするステップとを含むものであるため、厳しい審査などを経ることなく簡単にコンテンツの登録や公開を行うことができる。従って、コンテンツの評価を直接公衆に問うための場をサーバに実現させることができ、優れた作品が公開されずに埋もれてしまうようなことを防止することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の一実施の形態におけるコンテンツ公開支援システムの構成の例を示すブロック図である。

【図 2】 本発明の一実施の形態におけるコンテンツ提供者登録処理の例を示すフローチャートである。

【図 3】 図 3 (A) は本発明の一実施の形態におけるコンテンツ提供者登録画面の例を示す説明図である。図 3 (B) は本発明の一実施の形態におけるコンテンツ提供者登録結果画面の例を示す説明図である。

【図 4】 本発明の一実施の形態におけるコンテンツ登録処理の例を示すフローチャートである。

【図 5】 本発明の一実施の形態におけるコンテンツ登録画面の例を示す説明図である。

【図 6】 本発明の一実施の形態におけるコンテンツ取得処理の例を示すフローチャートである。

【図 7】 本発明の一実施の形態におけるコンテンツ取得処理が行われた場合におけるフロントページの例を示す説明図である。

【図 8】 本発明の一実施の形態における画像ダウンロードの選択メニュー画面の例を示す説明図である。

【図 9】 本発明の一実施の形態における山および川の画像をダウンロードするための選択メニュー画面の例を示す説明図である。

【図 10】 本発明の一実施の形態における最新画像の選択メニュー画面の例を示す説明図である。

【図 11】 本発明の一実施の形態におけるコンテンツを取得したときの画面の例を示す説明図である。

【符号の説明】

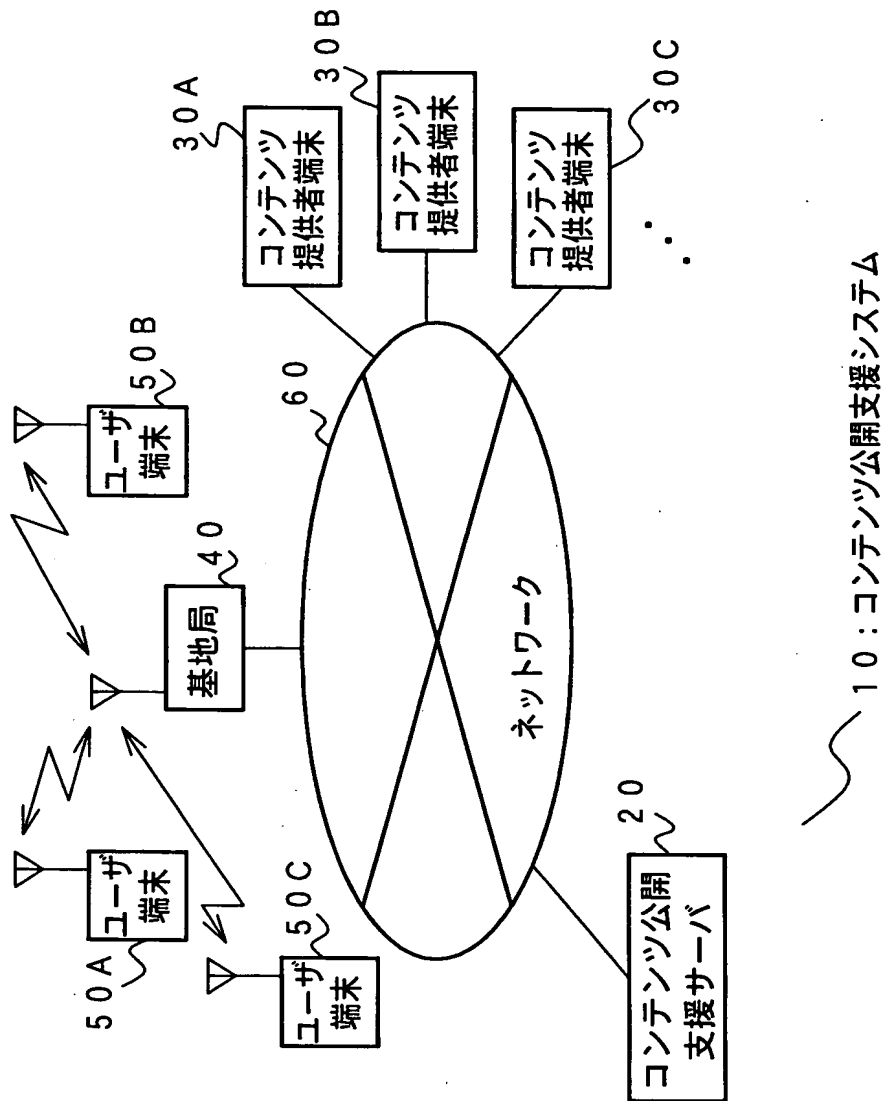
- 10 コンテンツ公開支援システム
- 20 コンテンツ公開支援サーバ
- 30A, 30B, 30C コンテンツ提供者端末
- 40 基地局

5 0 A, 5 0 B, 5 0 C ユーザ端末

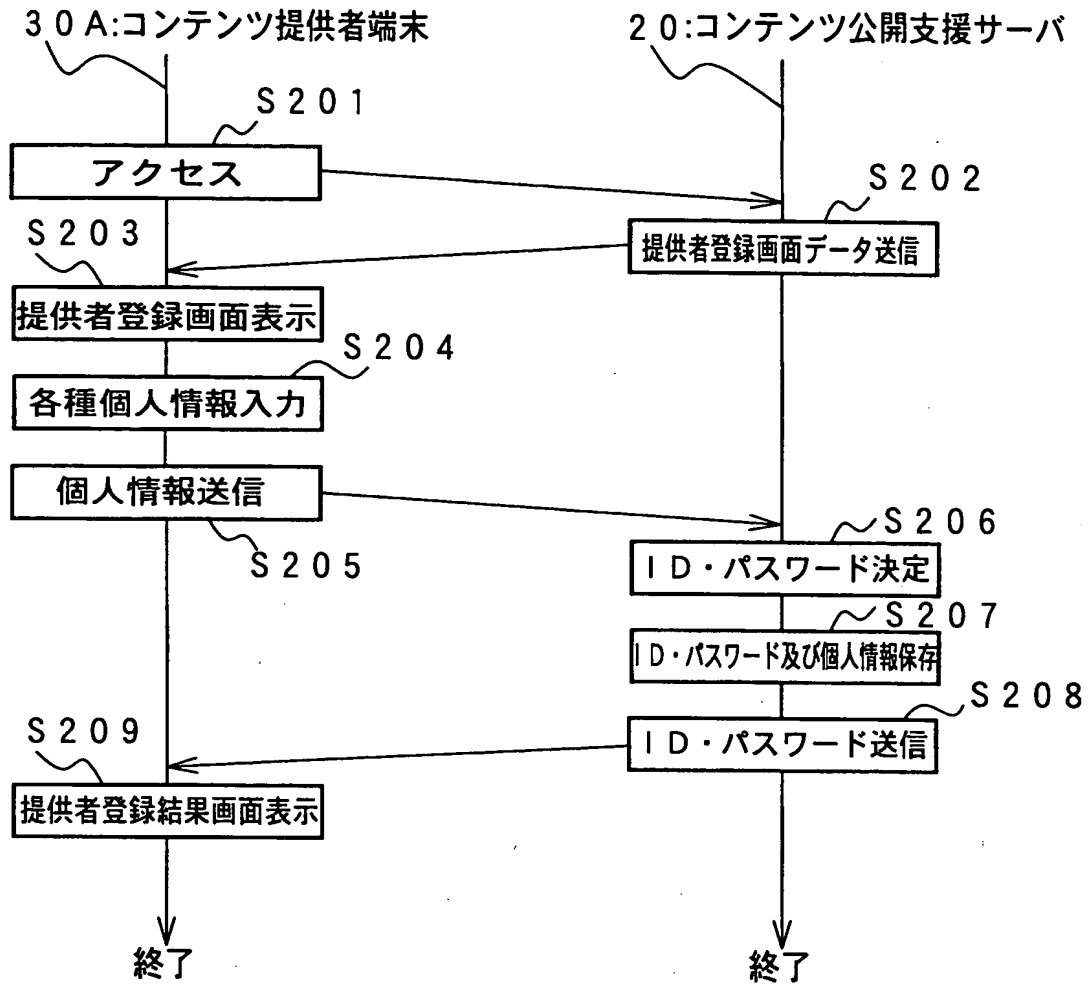
6 0 ネットワーク

【書類名】 図面

【図 1】



【図 2】





【図3】

コンテンツ提供者登録画面

---

以下の各項目に入力して下さい。

氏名

ふりがな

性別

自宅電話番号

携帯電話番号

Eメールアドレス

住所

送信

入力が確定しましたら 

送信

 をクリックして下さい。

(A)

コンテンツ提供者登録結果通知画面

---

登録が完了致しました。  
あなたのID、パスワードは以下の通りです。

会員ID

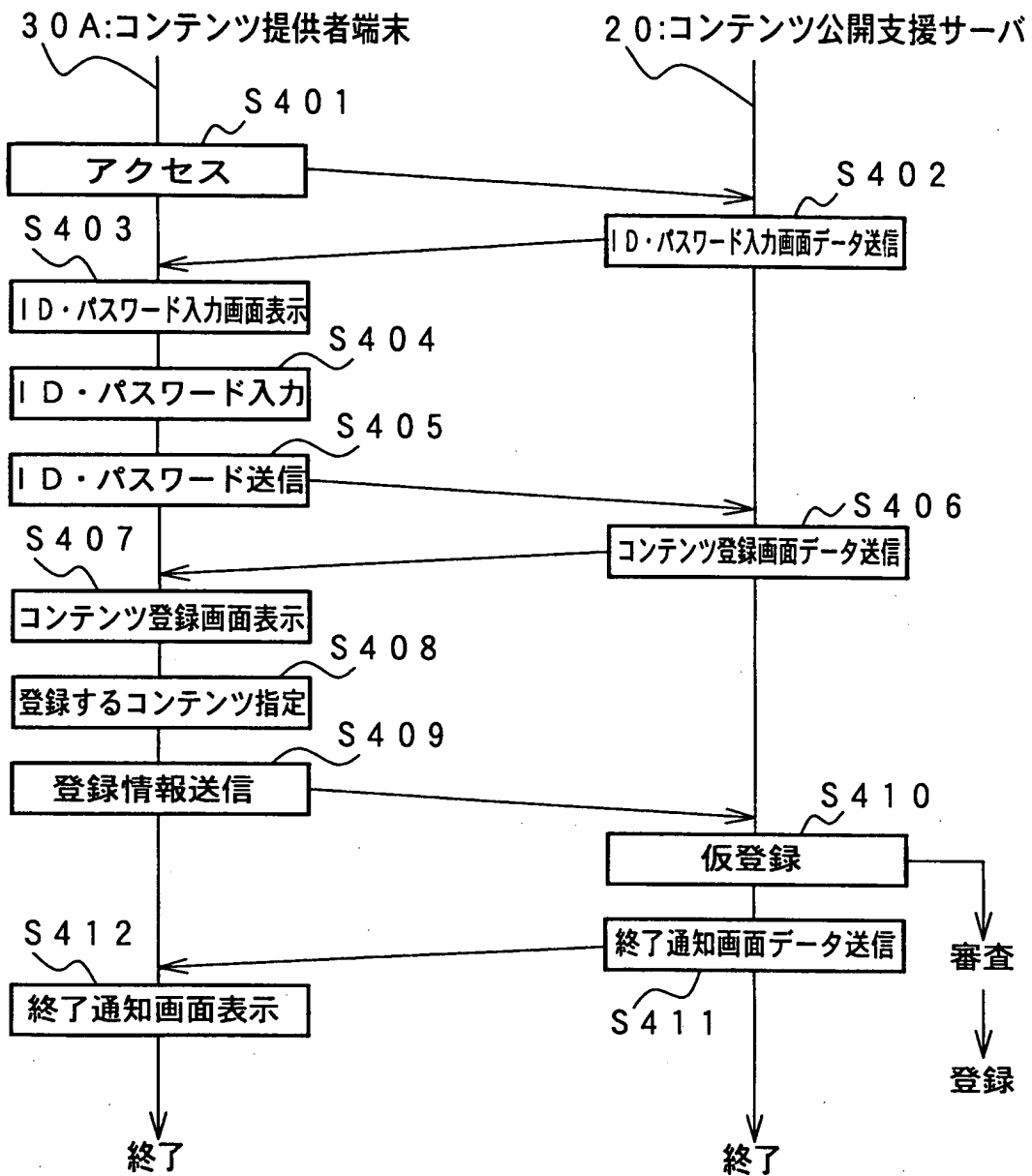
XXXXXXXXXX

パスワード

XXXXXXXXXX

(B)

【図4】



【図5】

コンテンツ（写真）登録画面

会員ID：ZZZZZZZZ

氏名

山田 太郎

電話番号

\*\*-\*-\*-\*

創作物種別

創作物名

ファイルの指定

創作物の説明

表示イメージ

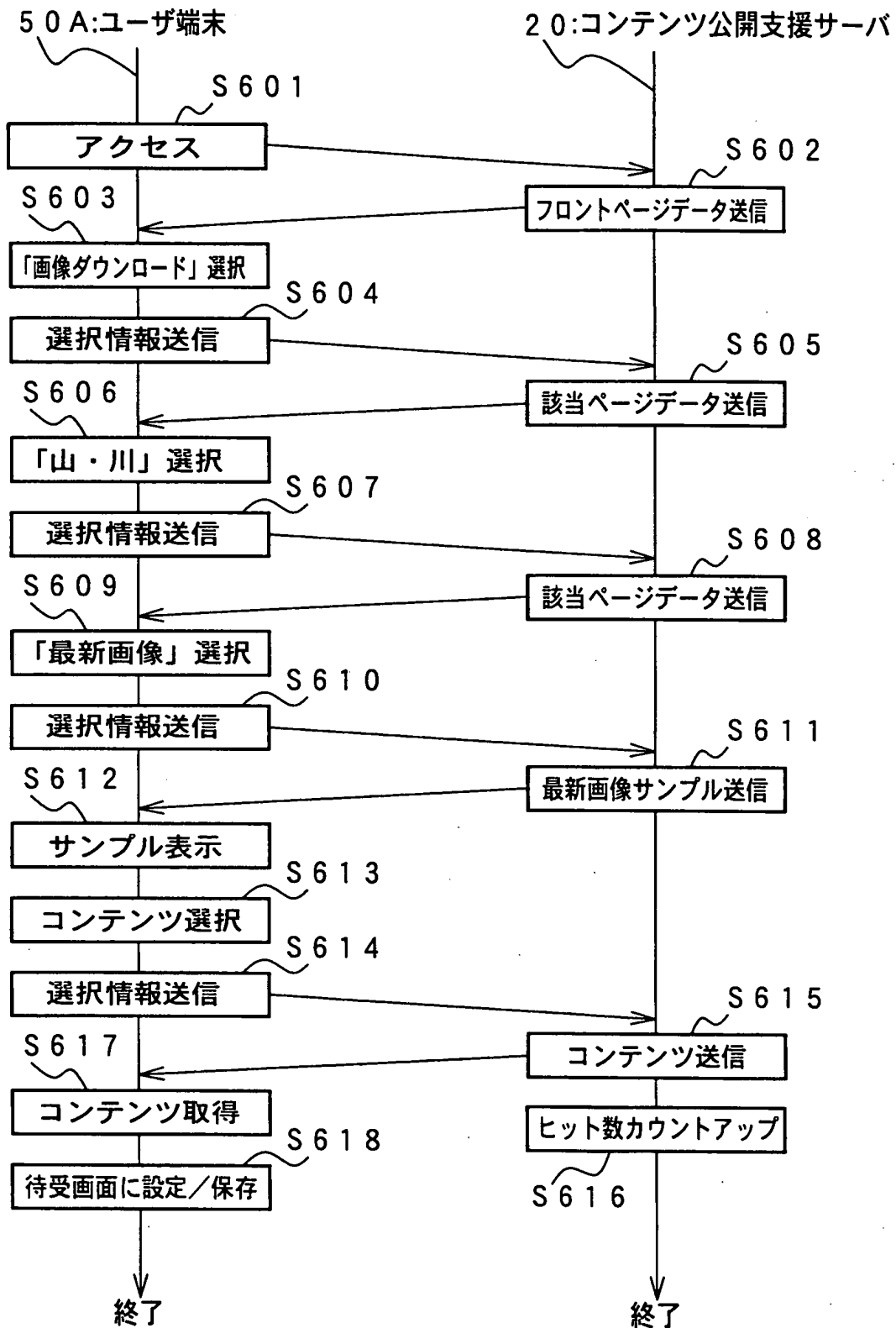
送信

入力が確定しましたら 

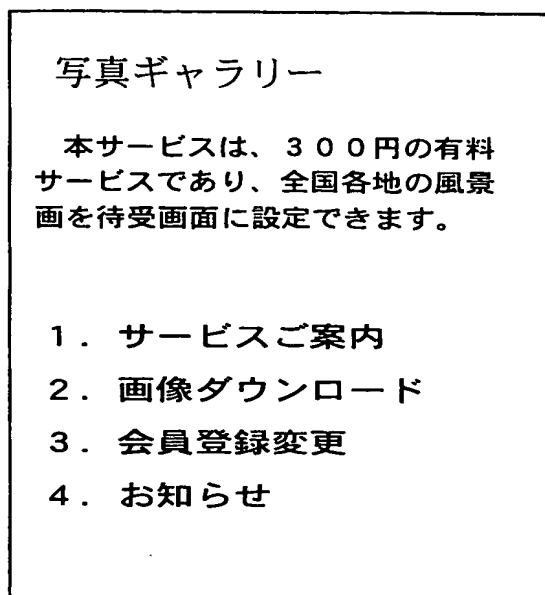
送信

 をクリックして下さい。

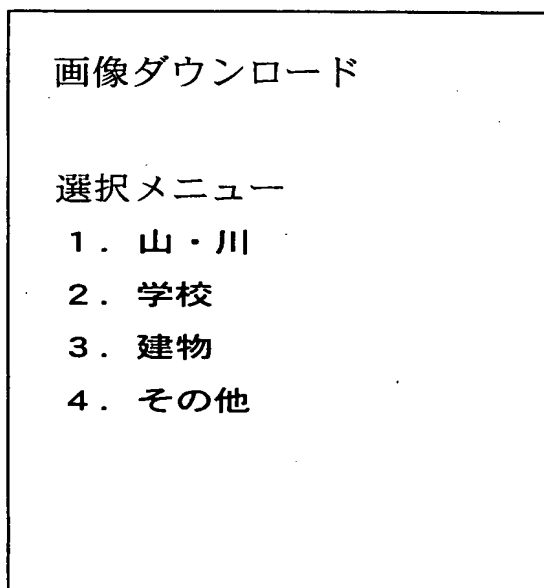
【図 6】



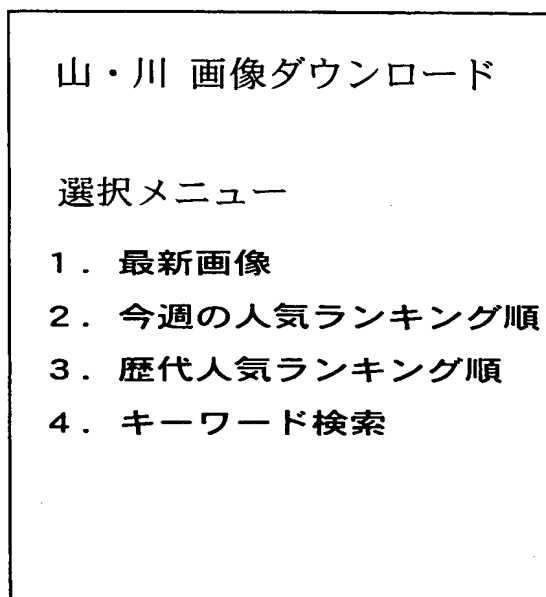
【図7】



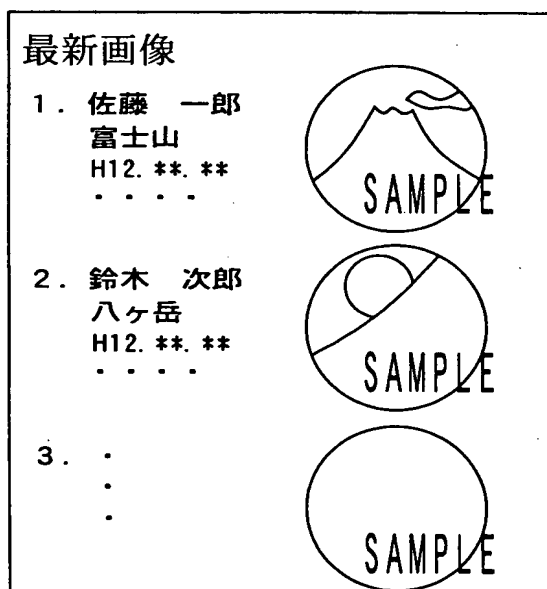
【図8】



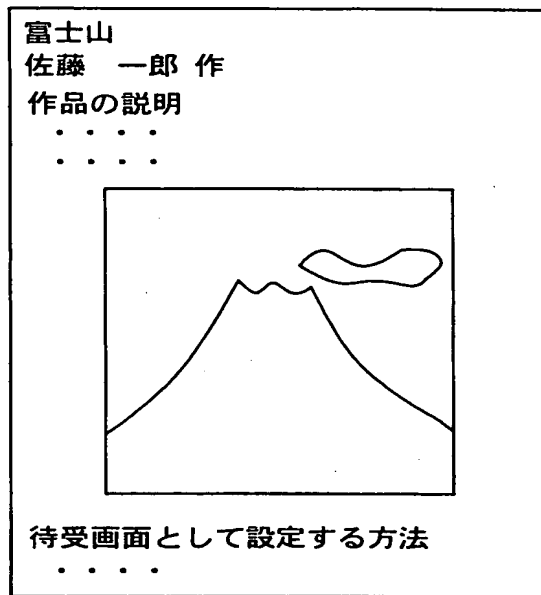
【図9】



【図10】



【図 1 1】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 作品の評価を簡単に公衆に問うことができるような場を提供する。

【解決手段】 写真の画像データをネットワークを介して送信するコンテンツ提供者端末 3 0 A と、不特定多数の提供者から提供された写真の画像データを登録して公衆に公開コンテンツ公開支援サーバ 2 0 と、公開されている写真の画像データをネットワークを介して有料で閲覧して取得するユーザ端末 5 0 A と、提供者に支払う金額を決定するために取得された写真の画像データの数をカウントするコンテンツ公開支援サーバ 2 0 とを含む。好ましくは、芸術的および技術的な評価を行うことなく、原則としてコンテンツ提供者から提供されたコンテンツの全てが登録され、かつ公開される。このような構成によって、作品の評価を簡単に公衆に問うことができるような場が提供され、優れた作品が埋もれてしまうようなことを防止することができる。

【選択図】 図 1



【書類名】 手続補正書  
【提出日】 平成12年 8月28日  
【あて先】 特許庁長官 殿  
【事件の表示】  
    【出願番号】 特願2000-253208  
【補正をする者】  
    【識別番号】 000004237  
    【氏名又は名称】 日本電気株式会社  
【代理人】  
    【識別番号】 100103090  
    【氏名又は名称】 岩壁 冬樹  
【手続補正 1】  
    【補正対象書類名】 明細書  
    【補正対象項目名】 発明の名称  
    【補正方法】 変更  
    【補正の内容】 1  
【ブルーフの要否】 要

【発明の名称】      コンテンツ公開支援システム及び方法、並びにコンテンツ公開支援制御プログラムを記録した記録媒体

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日	1990年 8月29日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区芝五丁目7番1号
氏 名	日本電気株式会社